

コミュニティ・スクール
が始まります

令和2年度から、町内の各小中学校でコミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）がスタートします。各学校10人程度の協議会委員（保護者や地域の人などから選出）が学校と協働して、より良い学校づくりに取り組んでいきます。また、地域のボランティアグループや新たなサポーターグループと協力して、学習支援や交通安全、学校環境づくり、部活動支援など、様々な面で学校を応援します。皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

☎教育総務課（教育指導室）
820・5621



「この本、よかった！」(80)
『あひるのたまご』
さとう わきこ 作・絵
(福音館書店)

皆さんにもおすすめしたい「くまどく本」、今月は、熊野第四小学校（保育所ひかり学園）からです。

坂井 真子（1年）
ばばあちゃんがあなたを
めたたまごから、ひよこが
ピヨピヨと生まれた時が、
かわいくてうれしかったで
す。ばばあちゃんの絵本
が大好きです。

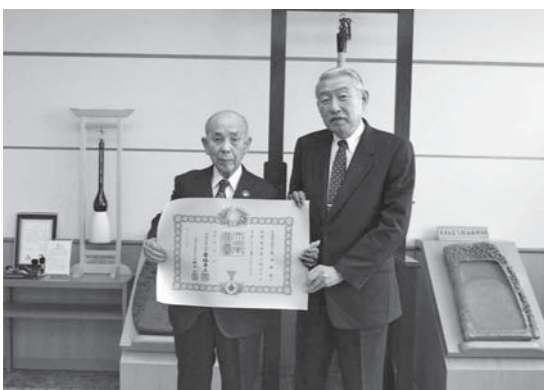
坂井 久美子（母）
ばばあちゃんのことを
動物たちが心配して、お見
舞いに来る。子どもにも、
お友だちのことを思ってい
る心を持ってほしいで
す。くまどくを続けて、こ
れからもたくさんさんの絵本に
ふれてほしいですね。



(教育総務課)

高齢者叙勲（瑞宝双光章）の受章

長年にわたり教育の振興に寄与され、功績を挙げられた人に授与される、高齢者叙勲（瑞宝双光章）を元熊野第四小学校長の植田雅軌さん（呉市苗代町）が受章されました。



(教育総務課)

春の全国交通安全運動

☎4月6日（月）～15日（水）

4月は入園・入学を迎え、子どもたちが通園・通学を始める時期です。子どもたちを交通事故から守るためにも、町民一人ひとりが交通ルールを遵守し、正しい交通マナーの実践を心がけましょう。

令和2年広島県
交通安全年間スローガン

「あおるより ゆずるあなたが
かっこいい」

(防災安全課)

卒業作品展

熊野高等学校

この地に (287)



熊野高校芸術類型卒業演奏会・卒業作品展を開催しました。音楽コースは、2月15日（土）広島市南区民文化センタースタジオにおいて卒業演奏会を行いました。6人の生徒達が独奏曲を奏で、練習の成果を披露しました。最後に3年間の思いをかみしめながら「時を超えて」を合唱し、美しい歌声に心と感動の涙を誘いました。会場は温かい雰囲気にも包まれ、生徒たちに惜しみない声援と拍手をいただきました。

美術・書道コースは2月11日（火）から16日（日）、広島県立美術館県民ギャラリーで卒業作品展を開催しました。美術コースは100号の大作や工芸による表現豊かな立体作品、コンクール受賞作品も展示され、レベルの高い作品が並びました。書道コースは、会場中央に、「書道を学ぶもの則ち人を愛す」と題して3年生5名による合同作品を展示し、全紙サイズの作品も展示しました。16日（日）には生徒が作品の前で解説を行い、その後、大学の先生に講評をしていただきました。期間中は熊野町を含め例年以上に多くの皆さまにご来場いただきました。生徒達にも沢山の励ましの言葉をいただき、心より感謝し御礼申し上げます。



「卒業作品展にて書道コース作品解説の様子」

☎熊野高等学校 ☎854-4155

東中旋風を巻き起こせ

熊野東中学校

本校の生徒会のテーマは、「東中旋風を巻き起こせ」です。一人ひとりが主役になってほしいという願いから、全校朝会で全校生徒が楽しめる活動を行っています。

今年行った一つ目の活動は、掃除名人の紹介です。無言清掃を頑張っている生徒たちを紹介し、掃除で頑張っていることを発表してもらいました。二つ目の活動は、朝会の時間に部活動対抗で「挨拶グランプリ」を行い、学校全体で「大きな声であいさつするのが当たり前」という雰囲気を作る取組を行いました。部活動ごとに大きな声で4秒礼をし、見ていた生徒が拍手で評価し、生徒会が審判をしました。その後、先生とも対決するなど、大変盛り上がりました。これからも、生徒会で熊野東中学校を盛り上げていきます。



(教育総務課)

努力を積み重ね力を合わせて

熊野第二小学校

毎年、安芸郡小学校体育連盟主催の大会（ソフトバレーボール・水泳・陸上競技・バスケットボール・サッカー）に出場しています。

子どもたちと教員が力を合わせて、大会の1カ月前から練習して大会に臨みます。特に困っているのは、球技の大会です。本校は少人数のため、チームを作るのにも一苦労です。男女混合でチームを作って出場することもあります。

朝練習・放課後練習・試合でも、互いに声をかけ合い、ボールに必死に向かっている姿がとても頼もしくきらきら輝いていました。校内だけでは体験できない他校の子どもたちとの試合は、少人数集団の本校の子どもたちに大きな「宝物」を与えてくれます。

子どもたちのこの姿から、きっと練習や試合で体験したことをもとに、努力を積み重ねることや協力し合うことを大切にしながら、前に一歩一歩進んでくれるでしょう。



(教育総務課)